



2022年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年6月11日

上場会社名 クロスプラス株式会社
 コード番号 3320 URL <https://www.crossplus.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 山本 大寛
 (氏名) 西垣 正孝
 TEL 052-532-2211

(百万円未満切捨て)

1. 2022年1月期第1四半期の連結業績(2021年2月1日～2021年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第1四半期	15,422	29.6	633		689		513	
2021年1月期第1四半期	11,899	22.2	303		260		706	

(注) 包括利益 2022年1月期第1四半期 507百万円 (%) 2021年1月期第1四半期 885百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第1四半期	69.98	69.59
2021年1月期第1四半期	96.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第1四半期	32,732	15,234	46.5
2021年1月期	32,419	14,857	45.8

(参考) 自己資本 2022年1月期第1四半期 15,210百万円 2021年1月期 14,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期		6.00		18.00	24.00
2022年1月期					
2022年1月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年1月期の連結業績予想(2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,500	13.9	600		700	252.6	550		75.00
通期	62,000	3.1	2,200	2.4	2,450	3.2	2,050	2.4	279.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年1月期1Q	7,718,800 株	2021年1月期	7,718,800 株
期末自己株式数	2022年1月期1Q	385,601 株	2021年1月期	385,601 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年1月期1Q	7,333,199 株	2021年1月期1Q	7,333,185 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年2月1日～2021年4月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期に亘り続く中、社会活動や経済活動の停滞により景気が悪化しており、また感染拡大に未だ収束の見通しが立っておらず、先行き不透明な状況となりました。

当アパレル業界でも、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、巣ごもり需要などは好調に推移しましたが、首都圏、近畿圏を中心とした都市部において外出自粛の影響を受け、全体としては低迷が続いております。

このような環境の中、当社グループは、基幹事業であるアパレル卸売を強化し、衣料品販売の回復と非衣料品販売の拡大を進めてまいりました。衣料品においては、ニューノーマルのライフスタイルに合わせた商品開発を進めるとともに、企画や生産管理にデジタルを活用し、アパレル卸売の創る力を強化しました。非衣料品では、ファッションマスク等の販路拡大や、新規商品開発を進めました。EC販売では、ブランド開発やデジタルマーケティングを強化しました。

売上高は、アパレル卸売では、カジュアル商品を中心に郊外型専門店の衣料品販売が回復傾向となり、また非衣料品販売も拡大したことで増収となりました。一方でアパレル小売は、ECにおいて外部ECモールへの販売が拡大しましたが、百貨店では前年同期比では増収となったものの、外出の自粛等の影響により販売が低迷しております。利益面では、売上高の増加と差引売上総利益率が改善したことにより、差引売上総利益は39億55百万円(前年同期比56.3%増)となりました。経費面では、売上高の増加に伴う物流費や広告宣伝費が増加したこと等により、販売費及び一般管理費は33億22百万円(前年同期比17.2%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は154億22百万円(前年同期比29.6%増)、営業利益は6億33百万円(前年同期は3億3百万円の営業損失)、経常利益は6億89百万円(前年同期は2億60百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億13百万円(前年同期は7億6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。前年は緊急事態宣言の影響を大きく受けたこともあり、前年比では増収増益となりました。

なお、当社グループは、衣料品事業の割合が高く開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

事業部門別の売上高は、次のとおりです。

区 分	金額(百万円)	前年同期比(%)
アパレル卸売	13,397	+29.0
アパレル小売	1,986	+32.7
その他	39	—
合計	15,422	+29.6

販売チャネル別の売上高は、次のとおりです。

区 分	金額(百万円)	前年同期比(%)
専門店	7,660	+32.5
量販店	5,148	+48.5
無店舗	1,363	+34.4
百貨店他	652	+60.8
EC	509	+37.3
その他	87	—
合計	15,422	+29.6

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、327億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億13百万円の増加となりました。

流動資産は233億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億78百万円の増加となりました。流動資産の増加の主な要因は、電子記録債権が7億1百万円減少したものの、現金及び預金が6億20百万円増加し、商品が7億70百万円増加したこと等によります。

固定資産は94億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円の減少となりました。固定資産の減少の主な要因は、投資有価証券が95百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は174億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円の減少となりました。

流動負債は132億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億38百万円の減少となりました。流動負債の減少の主な要因は、仕入債務が5億92百万円増加したものの、短期借入金が15億円減少し、未払法人税等が5億37百万円減少したこと等によります。

固定負債は42億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億74百万円の増加となりました。固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が13億91百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、152億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億76百万円の増加となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が3億81百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2021年3月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,527	4,148
受取手形及び売掛金	11,316	11,082
電子記録債権	2,831	2,130
商品	4,672	5,443
貯蔵品	16	15
その他	631	554
貸倒引当金	△63	△62
流動資産合計	22,933	23,311
固定資産		
有形固定資産	4,155	4,123
無形固定資産	248	298
投資その他の資産		
投資有価証券	4,590	4,494
その他	482	496
投資その他の資産合計	5,073	4,991
固定資産合計	9,477	9,413
繰延資産		
開業費	8	7
繰延資産合計	8	7
資産合計	32,419	32,732
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,438	4,578
電子記録債務	3,869	3,321
短期借入金	4,000	2,500
1年内返済予定の長期借入金	660	1,053
未払法人税等	639	101
賞与引当金	96	225
返品調整引当金	52	39
その他	2,041	1,440
流動負債合計	14,798	13,260
固定負債		
長期借入金	1,507	2,898
退職給付に係る負債	881	891
その他	374	447
固定負債合計	2,763	4,238
負債合計	17,562	17,498

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,944	1,944
資本剰余金	2,007	2,007
利益剰余金	9,667	10,048
自己株式	△511	△511
株主資本合計	13,107	13,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,652	1,592
繰延ヘッジ損益	29	65
為替換算調整勘定	15	31
退職給付に係る調整累計額	30	31
その他の包括利益累計額合計	1,727	1,721
新株予約権	22	24
純資産合計	14,857	15,234
負債純資産合計	32,419	32,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
売上高	11,899	15,422
売上原価	9,373	11,480
売上総利益	2,525	3,942
返品調整引当金戻入額	38	52
返品調整引当金繰入額	32	39
差引売上総利益	2,531	3,955
販売費及び一般管理費	2,834	3,322
営業利益又は営業損失(△)	△303	633
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	12
受取家賃	37	41
その他	8	25
営業外収益合計	59	79
営業外費用		
支払利息	3	6
貸貸収入原価	11	11
その他	1	6
営業外費用合計	16	23
経常利益又は経常損失(△)	△260	689
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
減損損失	232	—
特別損失合計	232	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△492	689
法人税、住民税及び事業税	7	83
法人税等調整額	206	92
法人税等合計	214	176
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△706	513
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△706	513

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△706	513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△219	△59
繰延ヘッジ損益	42	36
為替換算調整勘定	△5	16
退職給付に係る調整額	2	0
その他の包括利益合計	△179	△6
四半期包括利益	△885	507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△885	507
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルスの感染拡大の影響について）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載しました新型コロナウイルスの感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。